

## 在学採用(新規申込) 給付奨学金 申請の流れ

### 【みなさんにしていただくこと】

#### 【書類の提出】

NO	【提出書類】	給付奨学金
1	給付奨学金確認書	○
2	スカラネット入力下書き用紙	○
3	成績証明書 or 学修計画書	○
4	授業料減免の対象者の認定に関する申請書(A様式1)	○
5	マイナンバー提出書のセット	○
6	通学形態変更届兼自宅外証明書送付状 ※	○ ※自宅外通学者のみ
7	賃貸借契約書コピー等(2部) ※	○ ※自宅外通学者のみ

#### 【提出・入力期日】

4/27 (水) 19:30 まで

※振込は6月10日(金) 予定

#### 【書類提出先】

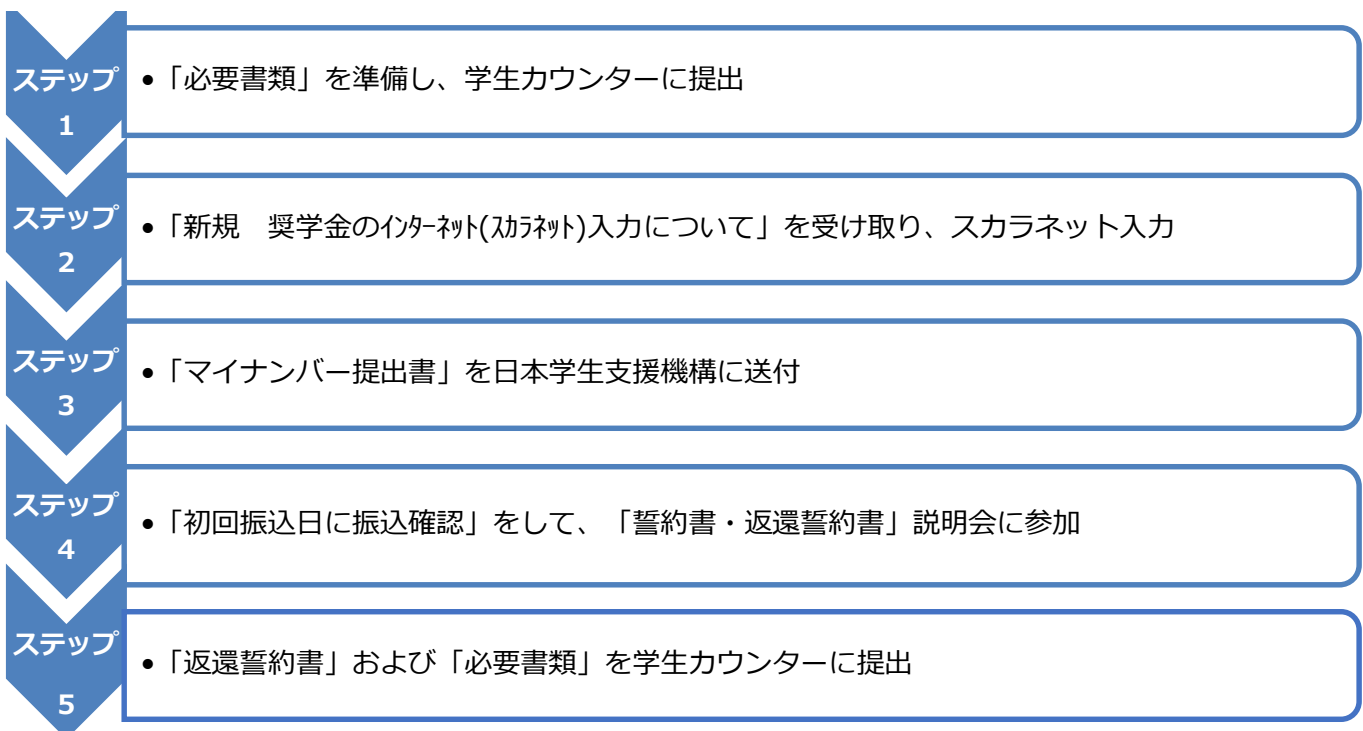
3号館2階 学生カウンター(9:40~19:30)

スカラネット入力は各自で実施

#### 【マイナンバー送付期日(必着)】

4/29 (金) 必着 ※専用の封筒で各自送付

### 【手続きの流れ】



## ステップ 1

### 必要書類を準備し、下記(1)～(7)の書類を学生カウンターに提出

#### (1) 給付奨学金確認書

- マイナンバー提出書の申込IDを記入
- 学部・学科：下記参照 ※「旅行科」などと書かないこと！！

<学校名>	<学部・課程・分野>	<学科・専攻>
【ホスピタリティ・ツーリズム専門学校大阪】	「商業実務」	「観光」
【大阪ブライダル専門学校】	「文化・教養」	「ブライダル」
【大阪ホテル専門学校】	「商業実務」	「ホテル」
【大阪テーマパーク・ダンス専門学校】	「商業実務」	「テーマパーク」
- 学籍番号：学生証参照
- 生計維持者：学生本人もしくは生計維持者自身が必ず記入

#### (2) スカラネット入力下書き用紙

##### 3ページ B－誓約欄

誓約日はスマホでネット入力する日  
「漢字氏名」、「カナ氏名」、「生年月日」、「国籍」などを記入

##### 3ページ C－奨学金申込情報

1. 給付奨学金の希望 「します」・「しません」を記入
2. 貸与奨学金の希望 「します」・「しません」を記入し、希望する奨学金を記入
  - ・ 第一種奨学金もしくは第二種奨学金のどちらか一つのみ希望の場合は「a」を記入
  - ・ 第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を希望の場合は「b」を記入
    - ※ (4) = 併用のみ希望
    - (5) = 併用不可の場合、第一種のみ希望
    - (6) = 併用不可で、第一種も不可の場合、第二種を希望
    - (7) = 併用不可の場合、第二種のみ希望（第一種は希望しない）

##### 4ページ D－あなたの在学情報

- (1) 学校名：  
「ホスピタリティ・ツーリズム専門学校大阪」、 「大阪ブライダル専門学校」  
「大阪ホテル専門学校」、 「大阪テーマパーク・ダンス専門学校」
- (2) 学籍番号：  
「数字7ケタ」 ※学生証を参照

(3) 学部（科）：

【ホスピタリティ ツーリズム専門学校大阪】 「商業実務」  
【大阪プライダル専門学校】 「文化・教養」  
【大阪ホテル専門学校】 「商業実務」  
【大阪テーマパーク・ダンス専門学校】 「商業実務」

(4) 専攻科に在学している：

「いいえ」

(5) 学年：

「1年」 ※2年生は「2年」

(6) 昼夜間課程：

昼間部 → 「昼（昼夜開講含む）」 夜間部 → 「夜」を選択

(7) 現在通っている学校への入学について：

①1年次に入学：（西暦）「2022年4月」 ※2年生は「2021年4月」  
※編入・転学した学生は②③になりますので必ずお知らせください！

5 ページ

(8) 卒業予定年月：

1年生（西暦）「2024年3月」 ※留学制度制も左記の通り入力  
2年生（西暦）「2023年3月」

(9) 修業年限：

「2年0か月」 ※留学制度制も左記の通り入力

(10) 通学するキャンパスのある所在地：

郵便番号 「550-0002」  
住所1 「大阪府大阪市西区江戸堀2丁目」  
住所2 「1-25」

(11) 通学形態：

「自宅通学」か「自宅外通学」を選択 ※「自宅外通学」選択者は①～⑤を選択  
※「⑤」選択者は「支障の有無」の選択と「理由」を記入  
※現住所（一人暮らしの住所）を記入

6 ページ E - 奨学金給付額情報

(1) 4月振込分からの支給の停止希望：

「いいえ」

(2) 以下（用紙に記載の給付金）の支援を受ける予定：

「支援を受けておらず受ける予定もない」 ※支援を受けている、受ける予定の場合は期間を記入

## 6 ページ F – 奨学金貸与額情報

### ※貸与奨学金も申し込む方は記入

※詳細は、「在学採用(新規申込) 貸与奨学金申請の流れ」を参照

## 8 ページ G – あなたの履歴情報

1.最終学歴を記入

2.国内の高等学校(本科)を卒業:

「はい」 ← 基本はい

※「はい」選択者、高校の卒業年月日を記入

※「いいえ」選択者、高等学校卒業程度認定試験合格者など選択し、それぞれの質問に答える

3.これまでに日本学生支援機構の給付奨学金を受けている:

「いいえ」 ← 基本いいえ

※「いいえ」 ← 高校を卒業した年に入学した1年生は基本いいえ

※「はい」 ← 既卒者や2年生で奨学金を借りている場合は奨学生番号を記入

## 9 ページ H – 保証制度

### ※貸与奨学金を申し込む方は記入

※詳細は、「在学採用(新規申込) 貸与奨学金申請の流れ」を参照

## 9 ページ I – 返還誓約書情報・給付奨学金本人情報

1.自分自身について入力:確認をして「現住所」「携帯電話」など記入

※貸与奨学金申込者は10~11ページの2.連帯保証人・保証人 3.本人以外の連絡先 を記入

## 11 ページ J – 家族情報

1.社会的養護、2.住民税課税かどうか

2.家族の人数

(1) 家族全員の人数 ← 働いている兄弟や年金生活の祖父母などは含めない

## 12 ページ

3.生計維持者

(1) 生計維持者の人数:両親がいる場合:「2」、※ひとり親の場合:「1」

(2) 生活生計維持者①:親の情報を記

生活生計維持者②:親の情報を記入 ← ※ひとり親の場合は記入不要

(a) ~ (e) 「続柄」、「氏名」、「住所」、「生年月日」、「所得情報」などを記入

**(f) 所得について ※重要※**

※給付奨学金のみ希望する人は、記入不要

※詳細は、「在学採用(新規申込) 貸与奨学金申請の流れ」を参照

#### 14ページ

- 4.資産の合計額 2,000 万円未満か? : 「はい」 ← ※ 「いいえ」 の場合は不採用
- 5.資産の額 : それぞれの額を記入

#### 15ページ

- 9.学校に在学している人について
  - (1) 就学者 (自分含む) と就学前の兄弟姉妹の人数 :
  - (2) 上記 (1) の 「続柄」、「氏名」、「学校名」などを記入 (本人は除く)

#### 15ページ K-特記情報

- 1.授業料 : 昼間部 「124万円」 、 夜間部 「72万円」

#### 15ページ L-家庭事情情報

- 1.奨学金を希望する理由 : 「2~3行程度記入」

#### 16ページ M-奨学金振込口座情報

- 口座情報を記入 「申込者本人 (自分) 名義の口座を記入」  
※使用できない金融機関 : 農協、信託銀行、外資系銀行、ネット銀行 (楽天、セブン、新生、あおぞら等)

### **(3) 成績証明書 もしくは 学修計画書**

成績証明書もしくは学修計画書提出

- ※成績基準を満たしている方 (評定平均 3.5 以上) は成績証明書を提出
- ※成績基準を満たしていない方 (評定平均 3.5 未満) は学修計画書を提出

### **(4) 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書 (A 様式 1)**

※記入例参照

※所属学校・所属科はそれぞれ自分が所属する学校名と科名(夜間部は学科名)を記入

- |                       |   |                                      |
|-----------------------|---|--------------------------------------|
| 【ホスピタリティ・ツーリズム専門学校大阪】 | - | 【旅行科、エアライン科、鉄道サービス科】                 |
| 【大阪ブライダル専門学校】         | - | 【ブライダル学科】                            |
| 【大阪ホテル専門学校】           | - | 【ホテル科、海外キャリア科、ホテル学科】                 |
| 【大阪テーマパーク・ダンス専門学校】    | - | 【テーマパークスタッフ科、ダンス・エンターテイナー科、テーマパーク学科】 |

## **(5) マイナンバー提出書のセット**

- (1) マイナンバー提出書  
必要事項を全て記入
- (2) 番号確認書類（申込者本人、生計維持者：父、生計維持者：母の3人分）  
※生計維持者が1人の場合は2人分
- ①～③のいずれか1点を人数分用紙
- ① マイナンバーカード裏面のコピー  
② 通知カードのコピー  
③ マイナンバー記載の住民票の写し ※コピー可
- (3) 身元確認書類＝申込者本人の学生証のコピー（写真付きの部分） ※生計維持者は不要

## **(6) 通学形態変更届兼自宅外証明書送付状 ※自宅外通学者のみ**

- ※学籍番号、学校名、学部、学科、生年月日、氏名などを記入（要記入例参照）  
※奨学生番号は記入しない  
※該当する項目を記入し、裏面の自宅外通学要件確認チャートを確認して必要な書類を準備

## **(7) 賃貸借契約書コピー等(2部)の提出 ※自宅外通学者のみ**

- ※契約日、入居日、契約期間、契約内容、本人の居住、家賃支払い等が明確に判別できるもの  
※生計維持者と同居していないこと（※入居者欄に本人、同居欄に生計維持者記載の場合は自宅扱い）  
※賃貸借契約書は全ページをコピーすること

## **ステップ2**

### **各自スマートフォンでインターネット(スカラネット)入力！！**

- ※提出書類に不備がなければ、インターネット(進学届)入力に必要なID・PWが記載されている  
「新規 奨学金のインターネット(スカラネット)入力について」のプリントを学生カウンターで受け取り、下書きした「スカラネット入力下書き用紙」をもとに入力

### ステップ 3

#### **各自マイナンバー提出書を日本学生支援機構に送付！！**

マイナンバー提出書および確認書類の送付

※全項目を記入した『マイナンバー提出書』

※申込者本人、家計支持者の人数分の『番号確認書類コピー』

※申込者本人の『身元確認書類 = 学生証コピー』

#### **4月29日(金) 必着**

※上記の書類を専用の封筒（黄緑色）に同封し、郵便局にて簡易書留で送付（送料は自己負担）

### ステップ 4

#### **「返還誓約書」説明会に参加 ※給付奨学金のみ利用者は参加不要**

※奨学金が振り込まれているかを確認 ※手続きや必要書類などの詳細は当日に説明

<採用決定者：初回振込日 6/10(金)>

#### **説明会日程：6月29日(水)**

時間：15：50～16：50

場所：後日お知らせ

形式：後日お知らせ（対面 or オンライン 検討中）

### ステップ 5

#### **「返還誓約書」および「必要書類」を期日までに学生カウンターへ提出（郵送不可）**

※提出締切は後日案内（説明会后、約 2～3 週間以内を予定）

※期限までに提出されない場合、奨学金の取消となり、全額返金

## 今後のスケジュール

※具体的な日程は決まり次第、ご連絡いたします。

### <給付奨学金>

予定月	内容	手続きの有無
2022年7月	在籍報告(7月度) 授業料減免継続申請書提出	○
2022年9月	前期適格認定	
2022年10月	在籍報告(10月度)	○
	後期区分確定	各自確認 ※
2023年1月	奨学金継続願説明会 授業料減免継続申請書提出	○
	貸与第二種の延長説明会 ※留学制度生対象	○
2023年3月	後期適格認定	
2023年4月	在籍報告(4月度)	○
	後期区分確定(金額変更はなし)	各自確認 ※
2023年7月	在籍報告(7月度)	○
2023年9月	前期適格認定	
2023年10月	在籍報告(10月度)	○
	後期区分確定	各自確認 ※
2023年3月	後期適格認定	

※各自スカラネットパーソナルより確認